

授業名(時間割表記)	デッサンⅠA	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	関田義勇
学科・コース	クリエイティブデザイン科昼ニ1年A	授業形態	実習	総時間 (単位)	60時間 2単位		
教員の略歴	東京藝術大学デザイン科卒業 インテリアデザイナー						
授業の 学習内容	・全ての表現の基礎となる観察力を養う ・対象の魅力や特徴を見つける為の観察力を高めていく ・デッサンで対象の情報を伝える為の表現力の習得を図る ・デッサンを通して観察力と表現力を習得し、各自の制作への活用を図る						
到達目標	・対象の魅力や特徴を見つけられる観察力を身につける ・デッサン表現を通して対象の状況を第三者に伝える事が出来る ・習得した観察力と表現力を各自のこれからの制作に活用出来る						
評価方法と基準	・授業での習得度と理解度 ・作品の内容						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4/21	実習	道具の使い方・立体的に表現する	下記持ち物の確認
2	4/28	実習	質感を表現する	前回授業の復習
3	5/12	実習	関係や違いを描く①	前回授業の復習
4	5/19	実習	関係や違いを描く②	前回授業の復習
5	5/26	実習	モノの魅力を描く①	前回授業の復習
6	6/2	実習	モノの魅力を描く②	前回授業の復習
7	6/16	実習	生き物を描く①	前回授業の復習
8	6/23	実習	生き物を描く②	前回授業の復習
9	6/30	実習	生き物を描く③	前回授業の復習
10	7/7	実習	静物デッサン①	前回授業の復習
11	7/14	実習	静物デッサン②	前回授業の復習
12	7/21	実習	静物デッサン③	前回授業の復習
13	8/26	実習	石膏デッサン①	前回授業の復習
14	9/1	実習	石膏デッサン②	前回授業の復習
15	9/8	試験	課題評価試験	
準備学習 時間外学習			前授業の復習および提示課題制作□	
【使用教科書・教材・参考書】 鉛筆セット・ねり消しゴム・消しゴム・カッター				

授業名(時間割 表記)	ビジネスツール I A	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	甲田秀昭
学科・コース	クリエイティブデザイン科昼ニ1年A	授業 形態	実習	総時間 (単位)	60 2		
教員の略歴	2015年よりオフィス系アプリケーションの講義を担当						
授業の学習 内容	現代社会ではどのような職種に就いたとしてもオフィスアプリケーションの使用は必須。 そのため、オフィス系アプリケーションのデファクトスタンダードであるMicrosoft Word、Microsoft Excel、Microsoft Powerpointについて基本的な操作と機能について理解・習熟する。						
到達目標	・Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft Powerpointの基本操作の習熟 ・応用的な機能の練習を通じて、単純なビジネス文書作成だけではない使い方があることを理解する						
評価方法と基準	授業ごとの練習制作物の提出:60% 評価点(課題評価):40%(授業で説明した機能を正しく使えているか、提出物を評価)						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4/20	講義	自己紹介、授業内容の説明、PCの基本的な理解	
2	4/27	実習	word: 基本的な入力・編集・操作	復習を行うこと
3	5/11	実習	word: 書式設定	復習を行うこと
4	5/18	実習	word: 文書の整形	復習を行うこと
5	5/25	実習	word: 図形、画像の利用	復習を行うこと
6	6/1	実習	word: 表組みの作り方	復習を行うこと
7	6/22	実習	word: ビジネス文書作成	復習を行うこと
8	6/29	実習	word: 差し込み印刷	復習を行うこと
9	7/6	実習	word: 拡張機能	復習を行うこと
10	7/13	実習	word: 文書作成総合	復習を行うこと
11	7/21	実習	Powerpoint: 基本的な入力・編集・操作。	復習を行うこと
12	8/24	実習	Powerpoint: 図形、画像、表組みの利用	復習を行うこと
13	8/31	実習	Powerpoint: 良いスライドを作るには	復習を行うこと
14	9/7	実習	Powerpoint: スマートアート	すべての課題を提出すること
15	9/14	試験	課題評価試験	
準備学習 時間外学習			前授業の復習および提示課題制作口	
【使用教科書・教材・参考書】				